# 平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

| （整理番号）<br>404<br>※記入不要 | 提案機関名 | 自然環境保全センター自然保護公園部 |
|---|---|---|

**要望問題**
希少動植物の保全手法検討のための生息適地評価等に関する研究

**要望問題の内容**　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

＜背景＞
平成５年度から４年間かけて行われた丹沢大山総合調査を受けて策定された丹沢大山保全計画では、希少動植物の保全が４つの主要施策の一つに掲げられている。しかし、具体的な保全対策を検討するために必要な希少動植物の生息及び生息環境に関するデータは、分散していたり欠如している現状にある。

＜内容＞
このため、過去の総合調査を始めとする既存調査データ及び平成16年度から実施する丹沢大山総合調査による新規データなどの解析による保全優先種の特定とその生息適地評価、保全優先エリアの抽出など希少動植物の保全手法に関する研究を要望する。

＜対象地域＞
丹沢大山地域

| | |
|---|---|
| 解決希望年限 | ①１年以内　**②２～３年以内**　③４～５年以内　④５～１０年以内 |
| 研究対応区分 | **①研究所対応**　②委託研究　③共同研究　④その他 |
| 対応を希望する研究機関名 | ①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ）<br>⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ）<br>**⑨自然環境保全センター** |

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

| | |
|---|---|
| 回答機関名 | 自然環境保全センター研究部 |
| 部　　署：森林保全グループ | |
| 対応区分 | ①実施　**②実施中**　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可 |

**試験研究課題名**　（①、②、④の場合）
丹沢大山総合調査生きもの再生調査における希少動植物の保護指針の作成

**対応の内容等**

平成16年度から18年度までの丹沢大山総合調査において、動植物を含む希少種の分布域、個体数概数、生息環境を調べているところである。これらのデータと既存データを基に、分類群ごとに優先して保全すべき希少種の抽出、希少種が集中して分布する場所の特定、保護にあたり留意すべき事項などを明記した希少種保護指針を作成する予定である。

| | |
|---|---|
| 解決予定年限 | ①１年以内　**②２～３年以内**　③４～５年以内　④５～１０年以内 |
| 備　考 | |